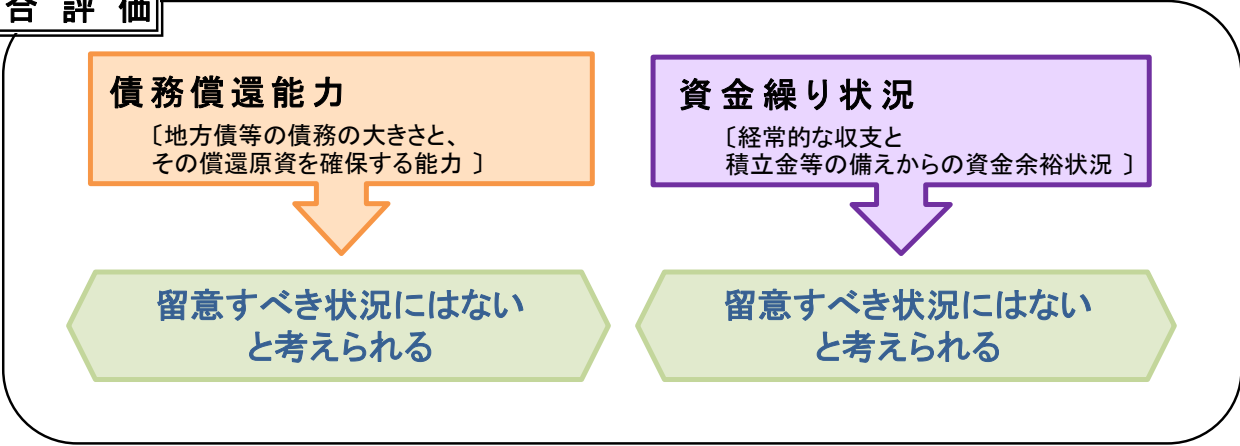


『参考資料』

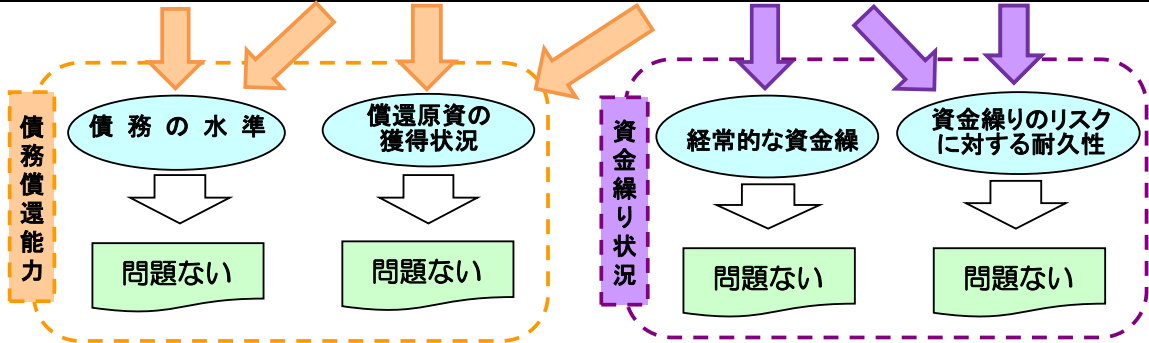
団体名：音更町

総合評価



財務指標 (令和2年度決算)

指標	①実質債務月収倍率 $\left(\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入} \div 12}\right)$ ※一月当たり収入の何ヶ月分の債務があるかを見る指標	②債務償還可能年数 $\left(\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入}}\right)$ ※一年間で生み出される償還原資の何倍の債務を抱えているかを見る指標	指標	③行政経常収支率 $\left(\frac{\text{行政経常収支}}{\text{行政経常収入}}\right)$ ※収入からどの程度の償還原資を生み出しているかを見る指標	④積立金等月収倍率 $\left(\frac{\text{積立金等}}{\text{行政経常収入} \div 12}\right)$ ※一月当たり収入の何ヶ月分の積立金があるかを見る指標
注意	24.0月		問題なし	10.5%	4.6月
やや注意	18.0月	15.0年	やや注意	10.0%	3.0月
問題なし	12.6月	9.9年	注意	0.0%	1.0月



今後の見通しと留意点

① 今後の財政運営について

貴町の債務償還能力及び資金繰り状況は、診断基準年度である令和2年度について留意すべき状況にはないと考えられる。また、令和8年度(音更町財政運営計画の計画最終年度)の債務償還能力及び資金繰り状況についても、行政経常収支や積立金等残高の減少を見込むものの、引き続き、当方の診断基準には抵触しない見通しであり、留意すべき状況にはないと考えられる。

一方、今後は人口減少による地方税の減少や地域のニーズに対応するための職員増により人件費の増加が見込まれることから、引き続き、歳出削減や実質債務の抑制に取り組む等、財務状況に留意しながら、今まで以上に計画的かつ収支のバランスを意識した財政運営に取り組まれることが望まれる。

② 第2期「音更町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の活用による活性化について

貴町の地方版総合戦略である第2期「音更町まち・ひと・しごと創生総合戦略(計画期間:令和3年度～令和12年度)」において、「地域経済を活性化させ、雇用の場をつくる」「移住・定住を促進し、音更への新しいひとの流れをつくる」「結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちをつくる」「ひとが集う、安全・安心で快適に住み続けられるまちをつくる」の4つの基本目標を策定している。

特に「地域経済を活性化させ、雇用の場をつくる」ため、国の補正予算の活用により農業機械の導入や農業経営支援基金を設置した結果、農業者の生産性向上と経営安定に寄与することができ、農業総生産額が向上するなどの実績が現れている。また、令和4年4月にオープンした「道の駅おとふけ」が開業から8ヶ月で来場者延べ125万人を達成するなど、魅力ある町づくりへの取組も行っている。

今後は、第2期「音更町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿った更なる発展に向けた各種事業の推進により、地域の課題解決に取り組まれることを期待したい。